



# 令和6年度仙台市職員採用セミナー

Self-introduction

職 種	社会人経験者・事務
採用年度	令和3年度
所 属	まちづくり政策局 デジタル戦略推進部 行政デジタル推進課

# 1

## 自己紹介

出身

山梨県甲府市

経歴①

平成13年 大学院 修士課程 修了

経歴②

平成14年 ITベンダ会社に入社

経歴③

令和3年 仙台市入庁 まちづくり政策局  
行政デジタル推進課に配属

## 2 志望動機

### なぜ公務員を目指したのか？

- 官公庁分野で前職の経験と資格を活かすことで、デジタル業務に貢献し、市民や職員の方に喜んで頂ける。また夢と誇りを持ち、働き続けることができると考えたため。
- 業務を通じて様々な業界の方と会うことができ、自身のスキルアップにつながるため。

### なぜ仙台市に入庁したのか？

- 大学入学時からお世話になっている「杜の都・仙台」が好きで、仙台市の更なる発展に貢献したいと考えたため。
- 前職は単身赴任を経験しており、転勤の心配がなく、家族が住む仙台市で働くことができるため。

### 3

## 配属先での業務

### まちづくり政策局 行政デジタル推進課

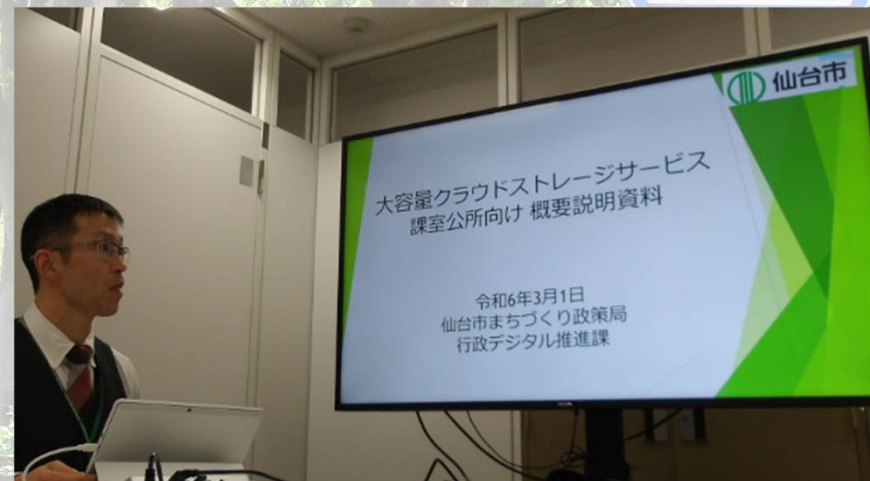
市民サービス向上や事務効率化等の業務改善に向けて、デジタル技術を活用した行政のデジタル化に係る取組みと、庁内の情報セキュリティレベルの維持と向上を図るための取組みを行う

### 担当業務

- ▶ 庁内職員からの情報セキュリティ相談業務
- ▶ 庁内職員向け情報セキュリティ研修企画、情報システム監査等、セキュリティ改善取組業務
- ▶ 大容量ストレージクラウド導入支援業務



Kokubuncho-dori Avenue



## 3 配属先での業務

### 大変だったこと

- ・地方自治体は個人情報やマイナンバーを取扱う機会が多いため、個人情報保護法、マイナンバー法等、法律の基礎知識を身に付ける必要があること。
- ・仙台市初となる大容量ストレージクラウドの導入を行うために、仙台市セキュリティポリシーとの整合確認、様々な所管部署と事前調整を行ったこと。

### 仕事のやりがい

- ・情報処理安全確保支援士(セキュリティスペシャリスト)の国家資格や前職で培ったデジタルスキルを活かし、セキュリティ改善提案や市役所業務への大容量ストレージクラウドの導入を行うことで職員の業務改善につながり、感謝の言葉を頂くことができたこと。

## 4 入庁前に抱いていたイメージとのギャップ

### ギャップ①

- ▶ 異動により、業務内容が大きく変わること

### ギャップ②

- ▶ 新年度の新しい体制でスムーズに業務をおこなうため、事前の引継ぎ準備と、3月下旬の引継ぎを計画的に進める必要がある。

## 5 ある1日のスケジュール

AM

8:30

出勤・メール確認

11:00~12:00

事業者と業務打ち合わせ

9:00~11:00

区役所移動、大容量ストレージクラウド  
導入技術支援

PM

12:00

お昼休憩

16:30

セキュリティ相談対応

13:00~16:30

企業局移動、情報システム監査

17:15

退勤

## 6 ワーク・ライフ・バランス

### 取得した休暇制度など

- ▶ 年次有給休暇(20日)、夏季錬成休暇(5日)、時差出勤(7:30~16:15)

### 休日の過ごし方

- ▶ ゴルフ、トレーニング
- ▶ 愛犬との散歩
- ▶ 情報処理技術者試験の勉強等の自己啓発





## 前職との違い

- ▶ 有給休暇、育児休業等の休暇取得がしやすいこと

## 前職の経験で役に立ったこと

- ▶ 顧客への情報システム提案、障害報告などで身に付けたコミュニケーション力、企画提案力、調整力
- ▶ 顧客先常駐による情報システム開発経験と運用保守経験

夢と誇りのある仕事に出会い、  
仙台市が計画するDX推進に貢献できます。

仙台市初の情報系採用職員として、  
これまでに培ったスキルを活かし、  
我々と一緒に、仙台に貢献する仕事をしましょう。



皆さまのご応募お待ちしております！